

## ORTIGA×ROYAL ENFIELD 大阪・東京モーターサイクルショー で国内初披露した新型モデル2台を特別展示するイベントを開催



ロイヤルエンフィールドの日本正規代理店 ロイヤルエンフィールドジャパン（総輸入発売元：ピーシーアイ株式会社 代表取締役社長 高橋一穂）は、東京・浅草のカフェ「ORTIGA（オルティガ）」において、2026年4月9日（木）から4月19日（日）までの期間、今年の大阪・東京モーターサイクルショーで国内初披露した新型モデル「CLASSIC 650 125th YEAR ANNIVERSARY SPECIAL EDITION（クラシック・ロクゴーマル・125周年記念スペシャル・エディション）」および「BULLET 650（ブリット・ロクゴーマル）」の特別展示イベントを開催いたします。

## ORTIGA × ROYAL ENFIELD 新型モデル展示イベント 概要

【展示予定車両】

### CLASSIC 650 125th YEAR ANNIVERSARY SPECIAL EDITION

ロイヤルエンフィールド 125 年の歴史を記念した CLASSIC の特別モデル。  
伝統のフォルムに、「125 YEARS」エンブレムと光で表情を変える特別なペイントを採用し、ブランドのヘリテージと進化を表現しています。 ※発売時期/価格：未定



### BULLET 650

1932 年以来、BULLET は耐久性と信頼性の象徴として進化を続けてきました。  
新型 BULLET 650 は、650cc 並列 2 気筒エンジンを搭載し、伝統に新たな力強さを加えたモデルです。シンプルで美しいスタイルと受け継がれてきたディテール、そして力強く滑らかな走り。伝統と性能が融合した "オールドスクール" モーターサイクルです。 ※発売時期/価格：未定



# ROYAL ENFIELD

さらにスペシャルラテを期間限定で販売！カフェでの飲食を楽しみながら、ロイヤルエンフィールド 125 年の歴史を感じる 2 台をぜひご堪能ください。期間中ご来店いただいたお客様にはロイヤルエンフィールド オリジナルステッカープレゼント。この機会にぜひご来店ください。

※ステッカーは在庫が無くなり次第配布終了となります。あらかじめご了承ください。



## 開催会場

【会 場】ORTIGA (オルティガ) 【期 間】2026 年 4 月 9 日(木)から 19 日(日)

【営業日】日・月・木・金・土 【時 間】8:00 から 18:00 (L.O. 16:00)

※お食事は 16 時までのご案内となります。※カフェのご利用は 18 時まで可能です。

【住 所】東京都台東区雷門 2-16-13

ORTIGA Instagram : [@ortiga\\_asakusa](https://www.instagram.com/ortiga_asakusa)

ORTIGA 公式 Web サイト : <https://ortiga.foodre.jp/>

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

## ORTIGA(オルティガ)について

2022 年に東京・浅草にオープンした、古い倉庫をリノベーションしたカフェ。カリフォルニアの砂漠のリゾートをコンセプトにした店内では、自家焙煎コーヒーやフード、スイーツを楽しめます。ガレージをイメージした展示スペースにはバイクも展示され、多くのバイクファンが訪れる人気スポットです。食事やコーヒーとともに、ロイヤルエンフィールドの世界観をぜひお楽しみください。



## <ロイヤルエンフィールドについて>

1901年の創業以来、ロイヤルエンフィールドは美しいオートバイを作り続けてきた二輪車ブランドです。そのルーツは英国にあり、1955年にマドラス(現チェンナイ)に製造工場を設立。以来ロイヤルエンフィールドは、インドのミッドサイズ・モーターサイクルセグメントの成長を牽引してきました。ロイヤルエンフィールドのモーターサイクルは、美しく、シンプルで親しみやすく、ライディングする楽しさに溢れた乗り物である。それは我々ロイヤルエンフィールドが、自らを『Pure Motorcycling/ピュア・モーターサイクリング』と呼ぶ由縁です。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、クルーザーの「METEOR 350(メテオ・サンゴーマル)」、650パラレルツインモーターサイクルの「CLASSIC 650(クラシック・ロクゴーマル)」「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」、「INT650(アイエヌティ・ロクゴーマル)」、「CONTINENTAL GT650(コンチネンタル・ジューティー・ロクゴーマル)」、アドベンチャー・モーターサイクルでは「HIMALAYAN 450(ヒマラヤ・ヨンゴーマル)」、アイコンックな「GOAN CLASSIC 350(ゴアンクラシック・サンゴーマル)」「BULLET 350(ブリット・サンゴーマル)」、「CLASSIC 350(クラシック・サンゴーマル)」があります。また我々は2024年に、新しいシティ&電動モーターサイクルブランド『FLYING FLEA(フライング・フリー)』を発表しました。それはモダンなデザインと先進技術を融合させた、都市型モビリティカテゴリーにおける我々の新たなチャレンジでもあります。

また我々ロイヤルエンフィールドは、世界各地でモーターサイクルイベントを企画しています。とくに、毎年11月にインド西海岸のリゾート地ゴアの美しいビーチに、世界中からロイヤルエンフィールド・ライダーが集まるイベント「Motoverse(モトバース)」や、ヒマラヤ山脈の高地を走る「Himalayan Odyssey(ヒマラヤン・オデッセイ)」が有名です。世界中の人々がロイヤルエンフィールドを走らせる世界同日開催のライディングイベント「One Ride(ワンライド)」も実施しています。

インドのトラック大手 Eicher Motors Limited(アイシャーマーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2000以上の店舗を構え、世界60カ国以上に850近い店舗を展開しています。また、ロイヤルエンフィールドは、英国のブランディングソープとインドのチェンナイに2つのテクニカルセンターを有し、インドの都市チェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルに2つの最新鋭の生産施設を運用しているほか、バングラデシュ、ネパール、ブラジル、タイ、アルゼンチン、コロンビアの6ヶ所に近代的なCKD(コンプリート・ノック・ダウン)組立工場も有しています。

ロイヤルエンフィールドのブランドや製品に関する詳細は下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp>

全国のROYAL ENFIELD正規販売店は下記よりご確認いただけます。

<https://www.royalenfield.co.jp/dealers/>

本件に関するお問い合わせ先：ロイヤルエンフィールドジャパン(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

<https://www.royalenfield.co.jp>